

幼珠連通信

全国幼児珠算教育連盟

事務局長 大西 信二

死を忘れた日本人

会長 井上 文克

先日、新聞広告で、『死を忘れた日本人』中川 恵一 著（株）朝日出版社発行 Tel 03-3263-3321 1500円を見て購入した。この本で学んだことを記したい。

中川 恵一先生は、東京大学医学部付属病院放射線科准教授。1960年東京生まれ。著書『がんのひみつ』朝日出版社 他著書多数。『がんに関する普及啓発懇談会』座長。二万人近いがん患者の治療にかかわり、数多くの死の場面に立ち会ってきておられます。

先生の著『死を忘れた日本人』で確認してこられた、死に関わる認識のポイントと、若干の提案の項目を転載させていただきますので、本書を手にとらせてご研修ください。（P248から）

①人間の死亡率は100% — 自分も死ぬ、自分を含む歴史も死ぬ、宇宙自体も死ぬ。永遠は存在しないと知る。自分の死は孤独ではないと知ろう。葬式や火葬に積極的に参加することは、「死の練習」になり、孤独感の解消になる。

②時間からの解放 — 永遠も、貨幣のような「量としての時間」も存在しない。時間は一人ひとり固有なものだということを確認しよう。自分に与えられた余命6ヵ月は、他者の6ヵ月とは別であると知ろう。時間を「量として比較」しないこと。そのためには、時計やカレンダーは捨ててしまおう。テレビも消してしまおう。

③自ら「創造した」個体の死 — 進化の中で、自分で選んだ道なのだと知ろう。子供はあった方がよいとも言えるが、こだわる必要はなし。すべての生き物は兄弟・姉妹のごときもの、大河の一滴。④人間だけが死を恐れることができる（略）

⑤死という恐怖の対象を見据えよう（略）

⑥「簡単に死ねない社会」 — 日本では、死を定義する法律も、宗教や共同体の裏づけがないため、私たちの心情から乖離してしまう。医師と患者・家族の「阿吽の呼吸」などは、もう存在しない。医師も殺人罪を問われるのは困るので、延命を止めることはできない。希望する「死に方」や「死んだ後」をきちんと書面で意思表示しておこう。

⑦死に至る苦痛の先にこそ、目を向けるべき — 最も現代的な死＝がん死は、「予見される死」でもある。そのメリットを活かそうではないか。そして、「死に至る苦痛」は除去できる。苦痛をとったとき、「死そのもの」の恐怖が立ち上がる。しかし、死んだあとは「自分の死」などなく、残された世界から見た「あなたの死」しかないことを知ろう。其れは、あなたのためにあるのではなく、残されたもののためにある。もちろん、あなたの生きた証でもある。

⑧高齢者ほど、死が怖くない（略）

⑨何事も、バランスが大切 — 延命治療も大切、「さよなら」も大切。そのバランス

をとることが大事。あとは、みなさんで考えて下さい。是非ご一読下さい。

全国幼児珠算教育連盟通信

平成22年7月15日

第219号

珠_{しゅ}_{げん}

しゅげん -72-

日々人間性を磨く努力を！

私達の教室は珠算指導を通じて、生徒・保護者から指導技術と共に指導者の人柄にも評価を受けています。

当然、私達指導者は珠算学習の評価と共に、教室の評価が高まることに心掛けなければなりません。

一般的に考えますと、他人から言われて、耳障りの良い うれしいほめ言葉には、「顔がいい」とか「スタイルがいい」とか、また「頭がいい」、「存在感がある」とか「仕事ができる」などが様々な言葉があります。どのようなほめ言葉を一番うれしいと思うかは、その人の性別や年代、また職業や立場などによって異なることでしょう。ただ、このようなほめ言葉のアンケートをとってみると、男女や世代の別なく、あらゆる人が共通して 最上位の一つにあげる、ほめ言葉は、・・・「人柄がいい」とのことです。

確かに、いくら顔がよくても、いくら頭がよくても、人柄のよさがともなっていなければ、その人はただ、顔がいいだけの人、ただ頭がいいだけの人と、軽く見られるのがおちでしょう。つまり、顔のよさも頭のよさも、人柄のよさという裏打ちがあって、はじめて評価されるのです。

そろばん学習に対する評価は、「ソロバン学習がたのしい」「上達の喜びを知る」「頑張りが上達につながる」「算数の成績が上がった」「集中力がついた」などなどがあり、さらに、教室への評価としては、「熱心に指導してもらえる」「楽しく教えてくれる」「よいお友達が通っている」「近隣である」など・・・がありますが、最後には、指導する先生の人柄のよさが、評価されるのではないのでしょうか。

でも、この人柄のよさというのは、一朝一夕にできあがるものではありません。性格改造のノウハウの書籍などを読んでみたところで、身につくものではないのです。

一日一日を真摯に、一生懸命 珠算教育に研鑽し、日々生徒の指導にあたり、その積み重ねによって、自然ににじみ出てくるものではないのでしょうか。

珠算教育にたずさわる私達は、指導技術と共に人柄のよい先生をめざしたいものです。

全国幼児珠算教育連盟通信

平成22年7月15日

第219号

近畿小中学生珠算競技大会開催のご案内

平成17年度から5年間、大商学園と同窓会が主催して実施しました大商分銅杯「近畿小中学生珠算競技大会」を珠算教育界から継承して実施してほしいとの要望が多くあり、本年4月に珠算教育関係者で大会運営委員会を設立し、2010年度近畿小中学生珠算競技大会を商工会議所で開催することになりました。

大会要項の概略は次の通りであり、参加人員は小学生250名、中学生150名を定員として9月1日から受付を行います。総合競技の問題程度は小学生で日商2級問題、中学生で日商1級問題を8分タイムで行い、さらに、暗算種目は乗暗算、除暗算、見暗算を小学生で日珠連2級、中学生で日珠連1級程度問題を2分タイムで競技します。また、フラッシュ暗算と大会名物の1分間種目別競技があり、近畿各地からの小中学生が集います。午前は総合競技、午後はフラッシュと種目別競技が行い、競技会の神髓を会得できる本格的な珠算競技大会をめざします。

なお、当日、3階のフロアで、五社り教材会社から「教材の展示会」もあわせて行います。

色々な教材をご覧いただき、各教室への新風を吹き込んでいただきたいと願っています。

2010年度近畿小中学生珠算競技大会

主催：近畿小中学生珠算競技大会運営委員会 後援：日本商工会議所・日本珠算連盟

大阪商工会議所・守口門真商工会議所・(社)全国珠算教育連盟・(社)全国珠算学校連盟

11月3日(祝・水) 午前10時30分開会 午後 5時 閉会予定
守口門真商工会館 ◇小学生会場：2F ◇中学生大会：3F会場
◇教材展示会場：3Fフロア ◇本部

競技：総合競技・フラッシュ暗算競技・8種目種目別競技

参加申込：9月1日から定員に達したら締め切り。

参加料：1名2000円(郵便振込：00910-8-158376)

大会事務局：〒570-0012 大阪府守口市大久保町5-7-9

近畿小中学生珠算大会事務局 FAX06-6902-1022

※大会要項と申込用紙は「info@osakasyuzankenkyusyo.com」へアクセスしてください。詳細につきましては下記の運営委員へお問い合わせください。

近畿小中学生珠算競技大会運営委員会 (敬称略・五十音順)

大西 信二(日珠連・守門協)・岡田 良章(全珠学連・大阪府)

沖田 伸明(日珠連・北大阪)・金本 和祐(日珠連・大珠協)

喜来音二郎(日珠連・兵珠連)・澤田 悦子(全珠連・大阪府)
鈴木 宗一(全珠連・兵庫県)・竹添 辰彦(日珠連・東大阪)
益田 明(日珠連・大珠協)・的場 弘司(日珠連・箕面連)

全国幼児珠算教育連盟通信

平成22年7月15日 第219号

第1回伝票算検定試験を実施！

大西 信二

昨年6月の近畿珠算団体連合会の総会(和歌山県)において、伝票算の必要性を提案しましたところ、参会者から賛同をいただき、早速、日珠連での伝票算検定試験制度の設置と施行の要望書を各連盟の代表者から署名をいただき、日珠連へ提出した。

その後、日珠連から伝票算検定について、よい返答がなく11月上旬、日珠連が実施するまで、近団連が主催する伝票算検定制度の素案を企画することになった。

11月の近団連幹部会において検定試験の素案を提出し、種々審議して了承を得る。その後、実施上の伝票算検定の合格証書・合格プレート等の見積などを各業者に依頼、実施案を作成する。さらに、受験生のために既存の練習用伝票の解答集を編集する。

12月の近団連役員会において検定試験の実施案を説明し審議。全役員の賛同を得て、伝票算検定試験を来年度から実施することに決定する。同時に、伝票算検定委員長に指名され、伝票算検定委員会の事務局を神戸商工会議所内の兵庫珠算連盟に置くことに決定する。

早速、12月末までに近団連傘下の各連盟へ伝票算検定の実施要項と案内書を送付する。

1月中旬 各府県からの委員が集い、第1回伝票検定委員会を開催。試験実施要項の決定、作問方法・受験申込書・ポスター・合格証書など決定し、直ちに委員会での決定事項を各連盟へ報告書を送付する。2月上旬にポスター・申込用紙等を印刷所から各連盟(20連盟)へ送付依頼する。さらに、試験用の伝票問題を作問と校正を行う。

3月下旬 京都での近団連役員会で伝票算検定実施方法を説明し、各連盟の協力を要請する。

5月下旬 第1回検定申込〆切り、1級193名、2級283名、3級512名と合計988名

の受験者数を集計する。1000名に近い受験者数で、初期の目標は達成する。

試験実施に当たり、6月4日、第2回伝票検定委員会を開催。各委員に試験実施の流れを

再確認するとともに、証書の筆耕をCDによって作成する方法を研修。また、各級満点合格者

には、「満点合格証書」を授与し、正確性を重視する伝票算の趣旨を理解する。

6月9日 第1回検定問題を印刷所から各連盟へ「各級の試験伝票・答案用紙・解答表」を

送付し、試験の実施態勢に入る。

6月13日 奈良県橿原市での近団連の役員会で第1回検定の実施方法を説明、さらに、証書筆耕するCDを各連盟へ配布する。

6月27日(日)近畿各地域の12連盟で、記念の第1回検定試験を実施。7月12日までに

合格者数を集計して、7月中旬に各連盟へ合格証書と合格シールを送付する。

以上が検定試験を提案して、実施するまでの1年間の流れであるが、近畿各地の諸先生

方のご支援とご協力でもって、第1回の伝票算検定試験を無事、実施することができました。

珠算教育から伝票算がなくなり、何時しか、伝票算検定を電卓協会が主担者として行っているが、今回の実施により、再び、伝票算が珠算教育の一貫教育となり、永年にわたる伝票算技術を伝承することとなる。また、伝票算検定は3級2級1級から段位へと進める準備をしている。

皆様のお陰でもって、初回から1000名近い受験生を得て実施することができ、「新事業は赤字から出発！」と予測されていたにもかかわらず、僅かながらの収益金を近団連に納金することができました。

今後は、さらに伝票算が振興させるために、日珠連が実施するまで、近団連以外の都道府県の地域団体からも伝票算検定を受験できる制度を設け、伝票算検定を広げて行きたいと考えています。

暗算段位導入練習帳(兼・暗算準段位問題集)のご案内

日本珠算連盟主催の段位認定試験は今年6月からの珠算試験と暗算試験とを分離して、実施されました。今まで、珠算段位試験に並行した形式で暗算試験が行われていたため、珠算段位を主として指導され、暗算段位の指導が充分でなかった先生方も多いことと思われます。

珠算段位は能力検定1級の合格者にとって同じ程度の問題であり、数多くの問題を速く計算するよう指導すれば、90点で準初段・100点で初段位と目標を立て練習効果を上げることができます。

しかし、暗算段位は暗算1級と問題内容が大きく異なり、暗算1級との能力差があります。たとえば、1級の「みとり暗算」では3桁10口の問題であるが、段位では6桁10口の問題です。そのため、3桁から6桁の差は大きく、暗算段位を受験させるには、段位への段階的導入問題をこなしてから段位の問題に導入することが必要と思われます。

暗算1級を合格し、さらに暗算能力を伸ばして暗算段位を目指す生徒諸君のために、計算方法付の「暗算段位導入練習帳」をお奨めします。生徒のみなさんには「暗算準段位問題集」として利用できるように目標をたて、1級問題から段位問題へと進められるように編集しました。なお、紙面の都合上、かけ暗算はA法のみで算術説明となります。

暗算段位導入練習帳 内容

- P1. かけ暗算 3桁×3桁=の計算方法と練習問題
- P2. かけ暗算 4桁×2桁=の計算方法と練習問題
- P3. かけ暗算 2桁×4桁=の計算方法と練習問題
- P4. わり暗算 ÷3桁=3桁の計算方法と練習問題
- P5. わり暗算 ÷2桁=4桁の計算方法と練習問題
- P6. わり暗算 ÷4桁=2桁の計算方法と練習問題
- P7. みとり暗算 4桁の計算方法と練習問題
- P8. みとり暗算 5桁の計算方法と練習問題
- P9. みとり暗算 6桁の計算方法と練習問題
- P10. みとり暗算 6桁10口練習問題

P11～P40. 第1回～第15回計算問題

P41～P44. 第1回～第15回解答

各回数の計算問題内容(各種目とも制限時間4分)

乗暗算問題	3桁×2桁・8題、 2桁×3桁・7題、 4桁×2桁・5題 3桁×3桁・5題、 2桁×4桁・5題 計30題
除暗算問題	÷2桁=3桁・8題、 ÷3桁=2桁・7題、 ÷4桁=2桁・5題 ÷3桁=3桁・5題、 ÷2桁=4桁・5題、 計30題
見暗算問題	3桁10口加算3題、 3桁10口加減算2題、 4桁10口加算3題、 4桁10口加減算2題、 5桁10口加算3題、 5桁10口加減算2題、 6桁10口加算3題、 6桁10口加減算2題、 計20題 【定価・500円】

教材申込：価格、1冊350円(5冊単位) ※送料含まず

全国幼児珠算教育連盟事務局 FAX06-6902-1022

全国幼児珠算教育連盟通信

平成22年7月15日 第219号

珠算界ニュース

外国人講座受講生が検定試験全員合格！

大阪珠算協会事務局(大阪商工会議所内)において、6月5日、6名の外国人講座受講生が検定試験を受験した。

珠算6級に2名、暗算4級に1名、暗算2級に2名、

暗算1級に1名が挑戦しました。

珠算6級受験のSciberras Luke(シンガポール人)は

小学生で、かけ算80点・わり算90点・みとり算80点の成績。Emi Eliza Elmira(マレーシア人)はプラント設計を行うエンジニアで、かけ算100点、わり算100点、みとり算100点の満点合格。

暗算4級受験のMarina Oikawa(ブラジル)は奈良先端科学技術大学院の博士課程で情報工学を研究、乗暗算150点、除暗算150点、見取暗算140点。暗算2級受験のHumerto Baba(ブラジル)はエンジニアで、乗暗算135点、除暗算145点、見取暗算110で合格。Masumi Kimura(ジャパン)は尼崎市の小学校珠算講師で、乗暗算125点、除暗算140点、120点で合格。暗算1級受験のKeiko Alumbaugh(アメリカ)はアメリカでの珠算講師を目指す商社勤務で、乗暗算140点、除暗算100点、見取暗算120点の成績で全員合格した。

1986年6月に開講した「外国人のための珠算講座」は現在まで、85カ国から959名の外国人が受講した。

日本で独特の発展を見たそろばん術は人間の基礎部分を構築する上で重要な働きをすることが広く認識されるようになり、今や日本国内では小学校教育の根幹の部分に配当されて、指導を強化しようという機運が高まっている。

外国人にとっても、そろばんを使っただけの計算方法は新鮮であり、極めて人間の営みとして付加価値の高いものであると考え始めてきた。世界で、そろばんの持つ教育上の利点が高

い評価を得て、教育現場で活用しようという方向が定まってきていることは、宗主国としての日本人は嬉しいことである。

なお、試験が行われた6月5日には、ブラジルからの留学生Lis Weiji Kanashiro Pereiraさんが入門した。母国のPara Federal Universityを卒業し、文部科学省のスカラシップ留学生として4月に来日、10月まで大阪大学外国語学部で日本語の集中研修を受けている。10月からは奈良先端科学技術大学院大学の修士課程で研究生活をスタートさせる。研究フィールドはcomputer scienceで、博士課程を終えて帰国する予定である。将来、ブラジルにそろばん文化を根付かせるためにも頑張ってもらいたい。

世界に広がるそろばん文化から掲載

全国幼児珠算教育連盟通信

平成22年7月15日 第219号

【教育ひとくちメモ】 - 2 -

生徒の皆さんが楽しくそろばんを学習するために、生徒のみなさんの頑張りは当然ながら、保護者の皆様のご理解とご協力がなければ、珠算振興を推進することができません。お子様の教育について、保護者のみなさんに教室からサポートする「教育一口メモ」をシリーズとして紹介しています。

【教育ひとくちメモ】 <3>

食卓を囲み、「しつけ」を身につけましょう。

家族で食卓を囲み、ともに食事をすることは、たいへん大切なことです。食卓では、親子の会話があり、たくさんの挨拶言葉があり、相手を思いやる心やマナーが教えられるからです。また、子どもの様子を知ることができます。たとえば、「いただきます」「ごちそうさまでした」「どうぞ」「ありがとう」「もう一杯いかがですか」「もう少しだけください」「もうけっこうです」「もう充分です」「ごめんなさい」「すみません」などなどの言葉が交わされます。幼少の頃から他者への思いやりを食べる楽しみを通して、自然といろいろなことが身につきます。特に、「いただきます」「ごちそうさまでした」という言葉は、食べられて栄養となる生き物への感謝の心、料理したお母さんへのねぎらいの心、さらに、親子兄弟姉妹で分け合い、譲り合う、迷惑をかけない心づかいや行いなど、多くのことが「しつけ」とともに学べ、身につきます。

しかし、現実には、お父さんの残業や共働きなどで、家族の食事時間がばらばらの家庭もあるでしょうが、週に数日は家族で食卓を囲む機会を持つようにしましょう。子どもが一人で食事を避け、時には大人は同席して子どもの様子などを聞くことも大切なことです。

【教育ひとくちメモ】 <4>

欠点をさがしながら、美点を発見へ改めましょう

子供の成長に影響を与えるのが、親が子どもへの接し方や態度です。こどもは、いつも親の態度をよく見ていて、親に「よろこんでほしい」「認めて欲しい」と思っているものです。子どもが学校からテストの答案を持ち帰り、親に見せます。点数が75点、まずまずの出来です。答案をよく見ると、まちがったところは、簡単な問題ばかりでした。そこで「どうしてこんなまちがいをするの」とか「よく読めば、わかる問題でしょ」と、言うてしまうことがあります。子どもにしたら、頑張った結果かもしれないし、そこそこ満足している答案かもしれないのです。また日頃から、よくできる子どもであれば、なおさらまちがいをしにくくなるものです。子どもは自分が達成できた部分をきちんと評価してもらおうと、勇気づけられます。これは大人であっても同じことです。人の行動のなかに、いいところはないか、肯定的になる部分を、いつも見つけていくことが「人を育てる」ことになるのです。いつも欠点の指摘ではやりきれないものです。